

イベントレポート

『エア・カナダ ルージュ』名古屋－バンクーバー線 就航記念セレモニーを開催

エア・カナダは、本日2017年6月2日(金)より、名古屋（中部国際空港セントレア）とブリティッシュ・コロンビア州のバンクーバー国際空港を結ぶ直行便の運航を開始、これを記念して就航初日にあたる本日、中部国際空港ターミナルビルにて、「エア・カナダ ルージュ 名古屋－バンクーバー線就航記念セレモニー」を開催致しました。



当日は、エア・カナダ 国際営業部門シニア・ディレクター ティモシー・リューが登壇し、名古屋とバンクーバーを結ぶ新路線について、「エア・カナダはこの夏、名古屋－バンクーバー路線の就航を機に日本からカナダを週に最大39便でつなぎます。これは日本-カナダ間の文化交流を促進するだけでなく、2ヶ国間の旅行市場の成長、そして中部圏の経済発展に貢献することでしょう。2017年は、エア・カナダ創立80周年かつカナダ建国150周年の記念すべき年です。エア・カナダ、エア・カナダ ルージュは北米、太平洋、大西洋線で新しく20の便を就航します。6大陸220都市の人々を結びつけるために、翼を広げ、カナダのおもてなしを世界中に届けたいと思います。」と意気込みを語りました。

ご来賓の駐日カナダ大使 イアン・バーニー氏は「エア・カナダはカナダで最大の航空会社であり、世界からも最高のカナダブランドとして認識されています。昨年、日本に来たカナダ人は27万5000人で、2015年と比較し18%増加しました。また、日本からは32万人(2015年比10%増加)の観光客がカナダを訪れています。今年創立80周年を迎えるエア・カナダは2ヶ国の関係を円滑にしてくれることでしょう。カナダは建国150周年を祝って、国立公園の入場料を無料にしています。今年はカナダに来るのに最高の年です。」と、エア・カナダ及びカナダの魅力をアピールしました。

同じくご来賓の中部国際空港株式会社代表取締役社長 友添雅直氏は「新路線開設を機に、カナダの自然を楽しんで頂きたいです。そして是非、エア・カナダ ルージュを使って、カナダ経由でアメリカにも行って欲しいと思います。現在は期間限定ですが、引き続きエア・カナダ ルージュの直行便就航が継続することを願います。」と今後の展望を述べられました。

式典の最後には、ご来賓の、国土交通省 大阪航空局 中部空港事務所 中部国際空港長 船山 利英氏、駐日カナダ大使 イアン・バーニー氏、中部国際空港株式会社 代表取締役社長 友添 雅直氏、エア・カナダ国際営業部門 シニア・ディレクター テイモシー・リユー、日本支社長 ワイス 貴代 が登壇し、テープカットセレモニーを行いました。

式典終了後、バンクーバーから到着したAC1955便を歓迎する放水セレモニーが行われました。その後16:45に名古屋からの初便AC1956便がバンクーバーに向けて旅立ちました。同便はカナダ時間の2日(金)10:00にバンクーバーへ到着予定です。

【エア・カナダ ルージュ 名古屋－バンクーバー線就航概要】

エア・カナダ ルージュは、2017年6月2日（金）より2017年10月27日（金）まで、名古屋（中部国際）とブリティッシュ・コロンビア州のバンクーバー国際空港を結ぶ路線を開設し、直行便を運航致します。同路線は、エア・カナダ ルージュのボーイング767-300ER型機にて最大週4便体制で運航、エコノミークラスとプレミアムクラスを提供致します。

便名（運航曜日）	出発	到着
AC 1956 (火・水・金・日)	中部国際16:45発	バンクーバー10:00着
AC 1955 (月・火・木・土)	バンクーバー12:45発	中部国際15:15着（翌日）

※AC1955の月曜発は2017年7月31日から9月25日まで、AC1956の火曜発は2017年8月1日から9月26日まで運航予定です。スケジュールは予告なく変更になる場合があります。

■エア・カナダについて

エア・カナダは、世界6大陸の200以上の目的地へ向けて定期便・チャーター便を運航するカナダを代表するフラッグ・キャリアです。世界ランキングで20位以内に位置する民間エアラインとして、2016年には4,500万人のお客様にサービスを提供しています。エア・カナダは、カナダの64の空港、アメリカの57の空港、ヨーロッパ、中東、アフリカ、アジア、オーストラリア、カリブ海諸国、メキシコ、南アメリカの92の空港をダイレクトに結ぶ、定期旅客便を運航しています。

エア・カナダは、世界で最も広範な地域－192カ国、1,330カ所の空港をカバーする空輸ネットワークであるスター・アライアンスの創設メンバーです。エア・カナダは英スカイトラックス社の調査で、北米で唯一4つ星ランクを誇る国際航空会社です。詳しくは、公式サイトaircanada.com をご覧ください。

■エア・カナダ ルージュについて

エア・カナダ ルージュは、エア・カナダが設立した新しいレジャー航空会社です。トロントを起点とし、ヨーロッパ（エジンバラ、ベネチア、アテネ、リスボン、ダブリン、ニース、バルセロナ、ローマ、マンチェスター）、カリブ（キューバ、コスタリカ、ジャマイカ、ドミニカ共和国）、メキシコ（複数都市）、アメリカへの人気の観光路線において運航。2015年6月には、ルージュがアジア路線で初めて関空-バンクーバー線に就航。そして2017年6月2日、名古屋-バンクーバー線の運航を開始します。